

ここが聞きたい

一般質問



一般質問とは？

議員が市の仕事全般について、市長などに報告を求めたり、将来の方針等について質問することをいいます。
一般質問は各定例会の本会議で行われます。

今定例会の一般質問は、18人の議員が登壇し、行政運営について市長、教育委員長及び病院事業管理者の考えを質しました。

質問、答弁の要旨を掲載します。(文責は質問議員)

〔質問議員〕

- 1 廣野 富男（市民クラブ）…10
- 2 加藤 清（無会派）…11
- 3 菅原 由和（奥和会）…11
- 4 及川 善男（日本共産党）…12
- 5 内田 和良（無会派）…12

- 6 菊池 利美（新世会）…13
- 7 千葉 正文（奥和会）…13
- 8 菅原 明（日本共産党）…14
- 9 阿部加代子（公明党）…14
- 10 佐藤 邦夫（市民クラブ）…15
- 11 千葉 敦（日本共産党）…15
- 12 今野 裕文（日本共産党）…16

- 13 千葉 悟郎（市民クラブ）…16
- 14 高橋 政一（市民クラブ）…17
- 15 佐藤 郁夫（市民クラブ）…17
- 16 及川 佐（奥和会）…18
- 17 鈴木 雅彦（奥和会）…18
- 18 菅原 圭子（新世会）…19

質問 自治区存廃は議会、市民とも二分しているが住民投票を実施し市及び議会の判断材料にする考えはないか。
また、次期総合計画策定にあたり初期段階から市民参画を導入すべきと考えるが。

市長 住民自治区の存廃に係る住民投票の可能性については、二元代表制を基本とする本市市政運営において、積極的に活用する考えはない。最終的な判断は、将来にわたる発展を見通した議論のもとに議会の議決より決定されるものと考えている。地域の声を的確に行政に反映させる仕組みを地域協議機関に付与すべきとの提案に対しては、市民と共に考え自発的に行動する意識の醸成が重要なことから、どう組織を構築するかを大いに議論し答えを出したい。また、平成28年度中に次期総合計画を策定するが、従前の行政だけの計



2月9日に水沢地区センターで開催した市民と議員の懇談会

住民投票導入と総合計画への住民参加を

画にならないよう、公民連携を強く意図した計画になるよう進めたい。

質問 奥州市版総合戦略における新たな農業施策と自立できる農業、雇用の場となる農業の実現に向けた行動指針を策定すべきと考えるが。

市長 新たな総合戦略として、奥州牛生産拡大事業、奥州ロマン導入促進事業、耕作放棄地解消事業のほか、更なる担い手確保のため45歳以上65歳未満を対象とした中高年新規就農支援事業を計画している。また、行動指針とも言えるべき農業振興計画の策定については、現時点では考えていない。まず現在の農業振興施策を農家に対し十分な周知に努めたい。なお、農業振興上条例が必要と議会が判断した場合は、「奥州市地域農業振興条例」の策定に協力したい。



ひろの 富男 議員（市民クラブ）